

2026 年 7 月吉日

企業の皆様へ

国際リンパ浮腫フレームワーク・ジャパン研究協議会（ILFJ）

賛助会員募集趣意書

国際リンパ浮腫フレームワーク・ジャパン研究協議会
理事長 須釜 淳子
藤田医科大学 社会実装看護創成研究センター 教授

謹啓

貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より国際リンパ浮腫フレームワーク・ジャパン研究協議会（ILFJ）の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

リンパ浮腫・慢性浮腫は、がん治療後のみならず、高齢化や循環器疾患など様々な背景により生じ、患者の生活の質に大きな影響を及ぼします。一方で、診療体制や教育・研究は十分とは言えず、学術的発展と人材育成が求められています。

ILFJ は 2010 年に設立され、International Lymphoedema Framework (ILF) の日本部門として、研究・教育・臨床・国際交流を推進し、日本におけるリンパ浮腫医療の発展に取り組んでまいりました。

学術集会・教育セミナーの開催、国際共同研究、学会誌『Lymphoedema Research and Practice』の発刊、翻訳書籍の出版などを通じ、国内外の専門家をつなぐ学術プラットフォームとして活動しております。

今後も科学的根拠に基づくリンパ浮腫医療の発展と患者・家族への支援の充実を目指し活動を継続してまいります。そのためには企業・団体の皆様との連携が不可欠です。本会の趣旨にご賛同いただき、賛助会員としてご支援賜りますようお願い申し上げます。

なお、賛助会員は、学術集会企業展示スペース、学術集会抄録集広告掲載ページ等において、ご希望の場合は優先的にサイトを選ぶことができます。但し、これに関する必要経費のご負担はお願い申し上げます。

謹白

1. ILFJの概要

- 設立 : 2010 年
- 国際組織 : International Lymphoedema Framework (ILF) の日本部門
- 目的 : リンパ浮腫・慢性浮腫に関する研究、教育、臨床および国際交流の推進
- 主な事業 : ・ 学術集会、講演会、講習会の開催
- ・ 国内外関連学術団体との連携
 - ・ 国際共同研究の推進
 - ・ 学術誌『Lymphoedema Research and Practice』の発刊
 - ・ 翻訳書籍等の出版
 - ・ 医療従事者教育および普及啓発

2. 役員

理事長	須釜淳子
理事	木森佳子、小林範子、作田裕美、佐藤文、佐藤佳代子、須釜淳子、臺美佐子、内藤亜由美、仲上豪二郎、林明辰、増島麻里子、松本智里、吉沢豊予子
監事	荒井よう子、真田弘美
庶務担当理事	臺美佐子
財務担当理事	佐藤文
国際担当理事	小林範子
編集委員会委員長	須釜淳子
論文賞選考委員会委員長	増島麻里子
International Advisor	C. Moffatt CBE, Chair of ILF

3. 主な活動

- ・ 年次学術集会の開催
- ・ 教育セミナー・講習会の開催
- ・ 国際リンパ浮腫フレームワーク（ILF）との連携
- ・ 国内外の共同研究の推進
- ・ 翻訳書籍の出版
- ・ 学会誌『Lymphoedema Research and Practice』の発刊

4. 賛助会員募集

【年会費】1口 50,000円

皆様からの会費は、学術集会・教育セミナー・学術誌発刊・国際共同研究・若手研究者育成・患者啓発活動等に活用いたします。

医療・産業・教育・患者が連携し、日本そして世界へ質の高いリンパ浮腫医療を発信するため、皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

[問い合わせ/お申込み先]

ILFJ事務局 メールアドレス : info@ilfj.jp